

西オーストラリアの美しい近代都市 パース

ようこそ
西オーストラリア州
パースへ。

オーストラリア全土の約三分の一を占める、
広大な西オーストラリア州の玄関口、
パースは人口約四十一万人。
大陸の東側に都市が集中するなか、
唯一西側で大都市に発展した。

シティ中心部にはパースのシンボル、
モンガール湖のブラックスワンを
モチーフにしたスワンベルタワー。

お昼には
十八個の
鐘が鳴ります。

色も形も
圧巻だね。
花々だね。

高台からシティを見下ろせる市民憩いの場、
キングズ・パルク。ここではワイルドフラワー
フェスティバルが九月に開催され、
パース一面がカラフルに染まります。

ヘイストリートモールのロンドン
コート。ピクトリア調の建物が
立ち並ぶショッピングモールを
散策してみよう。

無料バス「CAT」が走っており、
市内の観光地が回れます。

シティ中心部は
キヤットが
目印。

ワイルドフラワーの八割は
西オーストラリアでしか咲かない
固有種。種類は一万二千種。
見たこともない
花ばかり。

七月に北部から咲き始め南下、
十一月中旬までの長期に渡り
パースのあちこちで見ることが
出来ます。

週末には、「フリーマントル・
マーケット」が開催され、多く
の人でにぎわう。

大道芸人の
パフォーマンスも。

少しシティから
離れて小さな港町
フリーマントルにも
行こう。

電車か車で
約三十分。

自転車も一緒に
乗れるんだね。

自然が創りあげた
彫刻の数々。

岩じゃないの…

ええ！
どこ？

※見え方は人それぞれです。

不思議な光景。
何万年も前に住んでいた
アボリジニが神聖な岩と
崇めていたのもうなずける。

パースの北二五〇キロメートルに
あるピナクルズ。

さすがパースのシンボル、ブラック
スワン。ピナクルズにも
いるのね。

いろんな
形があるよ！

郊外に足をのぼすと…
ウエーブロック。
二十七億年前に出来上がった
一枚岩。